

【保育士の自己評価】

項目	評価内容	◎	○	△	×	保育士のコメント（一部抜粋）
日常業務について	連絡帳の記入		5	3		・受け入れ時に必要事項の聞き忘れが数度あったことが反省。・連絡帳は何をして、どう楽しんだかわかりやすく具体的な言葉の記入を意識した。
	朝夕の受け入れ		4	4		
			4	4		
園児に関する業務	基本的生活習慣の確立	1	3	4		・家庭での過ごし方を聞きながら園生活にうまく入れるよう担当と共に配慮していった。・子どもに無理をさせない思いが強くなんでもやってしまう事もあったが職員と連携し対応した。
	子どもとのかかわり方		6	2		
	情緒の安定を図るなど		5	3		
保育計画の作成と記録	週案やクラス記録		3	3	2	・保護者から家でしている遊びなどを踏まえて設定保育に取り入れていくことができた。・子ども達の興味や集中力が途切れた時にもっと遊びを展開させていけたらと思った。
	設定保育の展開など	2	4	2		
事故対応	リスクマネジメント	1	5	2		・噛みつこうとする姿があり担当保育士と情報共有し、話あっていった。傷をみつけた時は速やかに担当に報告し状況把握に努めることができた。
	事故対応や連絡など	1	5	2		
コミュニケーション	職員との連携	1	6	1		・何度も話し合いや相談の場を設けて職員間の連携を深めることができた。・社会的マナーでは常に気を配り、電話や訪問者に対し丁寧に行うようにした。
	保護者との関わり	1	4	3		
	社会的マナー	1	7			
環境整備	共同、共有場所の整理整頓	1	5	1	1	・決められている清掃、整理整頓は行ったが自らももっとこうした方が使いやすい、綺麗にしやすいなど考え行動することができたらもっとよくなったと思う。
	園の清掃	1	5	1	1	
園行事	園行事の計画立案と実施	1	5	2		・担当とよく話し合いすすめることができた。・周りから参考になるアイデアを頂いて改善できた部分もある。日々保育知識や技術を増やしていきたいと思う。
	行事の連携協力	1	7			

【今後の業務上の課題】 ※一部抜粋

	何を	どのように
職員集団の中での目標	① 保育に対する考え方、やり方が一人一人違う中でそれを理解し合い協力していける関係を築く ② 事故やケガが起こらないよう職員同士の連携を高める。	① 自分の考えを持ち、相手に伝える。相手の考えを理解しようとする姿勢を持つ。 ② 「わかっている」と思わず、その都度確認をし、十分に安全に配慮する。
自分が目標にすること	① 子どもたちだけではなく、保護者とより良い関係を築き子ども親も安心できる存在になる。 ② 保育内容の幅を広げ、子どもを惹きつける場面を増やしたい。 ③ 自分の考えに偏らず職員同士で保育を理解しすすめていきたい。	① 保護者がどんな事を考え知りたいと思うか、どういった事を園に期待するか考え行動する。 ② 歌や手遊びはとても基本的で大切なのでより多くを覚える。 ③ 日頃からの話し合いを大切に、多様な見方を身に付けていく。